



つめたいくいきなかで、じめんからくさのめが顔をだしてはるおとずし
冷たい空気の中で、地面から草の芽が顔を出して春の訪れを知らせてくれています。
ねんせいみなさんはもうすぐそつぎょうですね。そしてあたらしいせいかつがはじまりますね。
みなさんのことをいつでもおうえんしています。いわでとしょかんにも会いにきてくださいね。



いのちとところについて考えよう



きみはたいせつ

クリスチャン・ロビンソン 作 横山 和江 訳 BL出版

じぶんがたいせつかどうか、よくわからなくなったきみへ。
どんなにちいさくても、どんなにとほくにいても、きみはたいせつだよ。
なぜかっていうとね…。

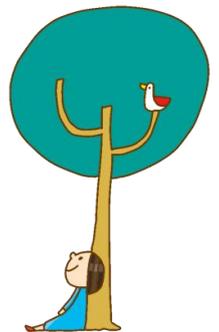


ねこなんていなきやよかった

むらかみ しいこ 作 ささめや ゆき 絵 童心社

じゃれたり、あまえたり、いたずらしたり、いつも隣にいてくれたねこの
ももちゃん。もうてんごくへいっちゃったけれど、かぞくみんなのむねなかで
そのすがたは生き生きとかがやいて…。

いのちのいと おしき、あたたかさか伝わってくる絵本。



こころのいと つながってるよ

パトリス・カースト 文 ジョアン・ルー・フリーツフ 絵
はまさき えり やく いわさき しょうてん
浜崎 絵梨 訳 岩崎書店

いつかあなたがかぞくのもとをはなれなくても、こころは見えないいとでつながって
るよ。どんなにとほくても、このながりがつながってることをわすれなでね。



いわでとしょかんにあるほんです。がっこうの図書室になかったらいわでとしょかんか借りにきてね。

